

USHIKU CHATEAU

日本
遺産

牛久シャトー ライトアップ 2021

LIGHT UP EVENT

2021年 2月9日(火)~14日(日)

この期間だけの
特別ライトアップ

※2月8日(月)は関係者のみの公開となります。

場所/牛久シャトー本館・サンクンガーデン・神谷傳兵衛記念館

点灯時間/16:00~20:00 入場料/無料

- ★政府発表のガイドラインに沿ったコロナ感染症対策を実施しております。
 - ★密を避けるため入場制限を行う場合がございます。
 - ★新型コロナウイルスの感染状況によっては、イベントの開催を中止する場合があります。
- ※最新の情報は牛久市観光協会のホームページをご参照ください。



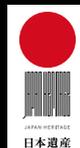
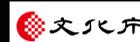
主催：牛久市観光協会

協力：ワイン文化日本遺産協議会 牛久シャトー株式会社 オエノンホールディングス株式会社
株式会社近畿日本ツーリスト関東 クラブツーリズム株式会社

後援：牛久市 一般社団法人茨城県観光物産協会

お問い合わせ 牛久市 創生プロジェクト推進課 TEL 029-873-2111

令和2年度 博物館・文化財等に
おけるナイトタイム充実支援事業



ライトアップの Concept コンセプト

牛久シャトーの本館の前に立ち歴史に思いを馳せる。
神谷傳兵衛が現代に生きていたら、ここ牛久市で、何をしていたらだろうか。
当時、神谷傳兵衛が描いた夢の大きさを、成し遂げた物語の価値の高さを、
私たちは超えることができるだろうか。
神谷傳兵衛が築いた日本遺産、ここ牛久シャトーで。
彼が残した歴史的な軌跡を、光の演出で想像してみよう。
彼が実現した夢の圧倒的スケールを、追いかけてみよう。
あなたの描く理想や夢を、そっと照らし合わせながら。

3つのライトアップエリア

牛久シャトー本館

日本ワイン 140 年の歴史を有し日本の産業近代化に貢献した牛久シャトーのメインスポット。明治時代の華やかで文化的な社交場をイメージした光の演出で新たな装いに。



サンクンガーデン

若き頃の神谷傳兵衛の好奇心や実業家としての野心を刺激し、様々な文化や人との交流を生んだ外国人居留地を光で表現。



神谷傳兵衛記念館

日本に新しいワイン文化と歴史を築いた神谷傳兵衛の資料館がロマンチックな光に包まれたアートミュージアムに。創設当時の醸造所の世界へタイムトリップ。



牛久シャトーの歴史

浅草「神谷パー」の創業者として知られる神谷傳兵衛。その傳兵衛が 1903 (明治 36) 年に牛久市に開設した日本初の本格的ワイン醸造場が「牛久シャトー」です。いち早く洋酒の魅力に気付いた傳兵衛は、婿養子の傳蔵をフランス・ボルドーに派遣し、本場のワイン造りを学ばせました。ときは日露戦争前夜。ボルドーの最新様式を採り入れ、2 年半の月日を費やして作り上げたシャトーは、時代の一步も二歩も先を行くものでした。栽培、醸造、瓶詰めまで一貫して行っていた広大な敷地、そして煉瓦造りの建物が、ワインに情熱を注いだ傳兵衛の夢を、今なお静かに物語っています。



令和 2 年 日本遺産に認定



2020 (令和 2) 年 6 月に、茨城県牛久市と山梨県甲州市が共同申請したストーリー「日本ワイン 140 年史～国産ブドウで醸造する和文化の結晶～」が日本遺産に認定されました。国指定重要文化財「シャトーカミヤ旧醸造場施設 3 棟」を有する牛久シャトーは、日本遺産として認定されたストーリーを構成する重要な文化財であり、宮光園 (山梨県甲州市) と共に、日本ワイン関係の文化遺産施設として継承されてる点や、明治時代に国営では果たせなかったワイン醸造を地域の特性を生かして民間の力で成し遂げるなど、人と土地が結びついた物語に夢を感じさせる点が評価されました。

